

R7 魚津市のコミュニティ・スクール⑥

東部中学校

5/29(木)に第1回学校運営協議会が開催されました。7年度は新たに会長に谷口委員(西布施地域振興会 会長)、副会長に野村委員(経田地区振興協議会 会長)が選出されました。

校長の寺崎委員から、イラスト入りの資料を基に、学校運営方針や取組みの重点について説明がありました。学校教育目標の具現化に向けて、目指す学校像として「一人一人が輝く笑顔あふれる学校」を掲げ、生徒だけでなく、「教師が働く喜びを感じる学校」にしたい、また、**コミュニティ・スクールの仕組みを活用**して「地域・保護者から信頼される学校」づくりに努めたいと説明があり、他の委員から賛同の意見がありました。

学校運営方針 資料より

- ①地域の教育資源を活用した厚みのある教育活動の充実
- ②地域の人とのふれ合い活動
- ③子供たちの地域貢献活動

令和7年度 東部中学校 第1回学校運営協議会



学校の教育目標

心豊かで創造性に富み、主体的に活動する生徒を育てる

目指す学校像

一人一人が輝く笑顔あふれる学校



○笑顔と活気にあふれる学校

- ・笑顔…温かい人間関係、友達と仲良く、いじめがない安心安全な学級
- ・活気あふれる…元気なあいさつ、自主的・主体的な活動、活発な意見交換

○学ぶ楽しさ、喜びが実感できる学校

- ・わかる、できるを増やす…一人一人、協働で
- ・生徒が主体の授業改善…教師は伴走者、一方的な一斉講義型授業からの脱却

○教師が働く喜びを感じる学校

- ・チームで対応…一人で抱え込まない、何でも相談できる、気付けてあげる、孤立させない
- ・ワークライフバランス…仕事も生活も充実、切り替え、とにかくバランスが大事

○地域・保護者から信頼される学校

- ・コミュニティ・スクール…地域、保護者と積極的に向き合う、協力関係
- ・地域の資源の活用…人材活用、体験・見学学習、ふるさとキャリア教育 etc

○14歳の挑戦に向けて
1年生を対象としたワークショップ

(**地域の方に講師**を依頼)

○家庭科での実習支援
裁縫実習(手縫い ミシン)
調理実習(支援内容未定)

など



ウェルビーイングな学校を目指して

東部中学校の生徒だけでなく、彼らを取り巻く全ての人が幸せや豊かさを感じられる

2学期の「**3学年 総合的な学習発表会**」に協議会の委員に参加してほしいと依頼がありました。9年間のふるさと魚津の学習のまとめとして、3年生が考えた「明日の魚津」についての発表に助言、評価をいただきたいとのことでした。未定ですが、発表会の後に学校運営協議会を開催したいと提案がありました。